



湊地区まちづくり事業基本構想 概要版

この計画は、地元の方々の参画を得ながら、湊地区の今後のあり方や、今後取り組むべき具体策の検討を進め、地域資源を活かした、「みなとまち」としての個性豊かなまちづくりを総合的に推進するための基本的な整備構想を策定したものです。



湊地区まちづくり基本テーマ

新鮮な笑顔あふれる湊町

まちづくりの基本方針

イサバのにぎわいのまちづくり

日曜新鮮市など新たな取り組みが進められていますが、今後は集客施設の中心である魚菜市場の再生や、観光客など消費者にあわせた営業形態の見直しなどにより、さらに多くの人や物が集まる魅力づくりを展開し、観光・交流拠点としてにぎわうみなとまちづくりを進めます。

魚菜市場の再生にあたっては、昔ながらのイサバのイメージを崩さないよう十分な配慮が必要です。

海と川を活かしたまちなみづくり

魚菜市場を中心とする陸奥湊駅通りは、水産関連の古い商業施設が集積し、昔ながらの雰囲気が残っています。今後もこうした雰囲気づくりに配慮した、施設整備や景観誘導を図ります。

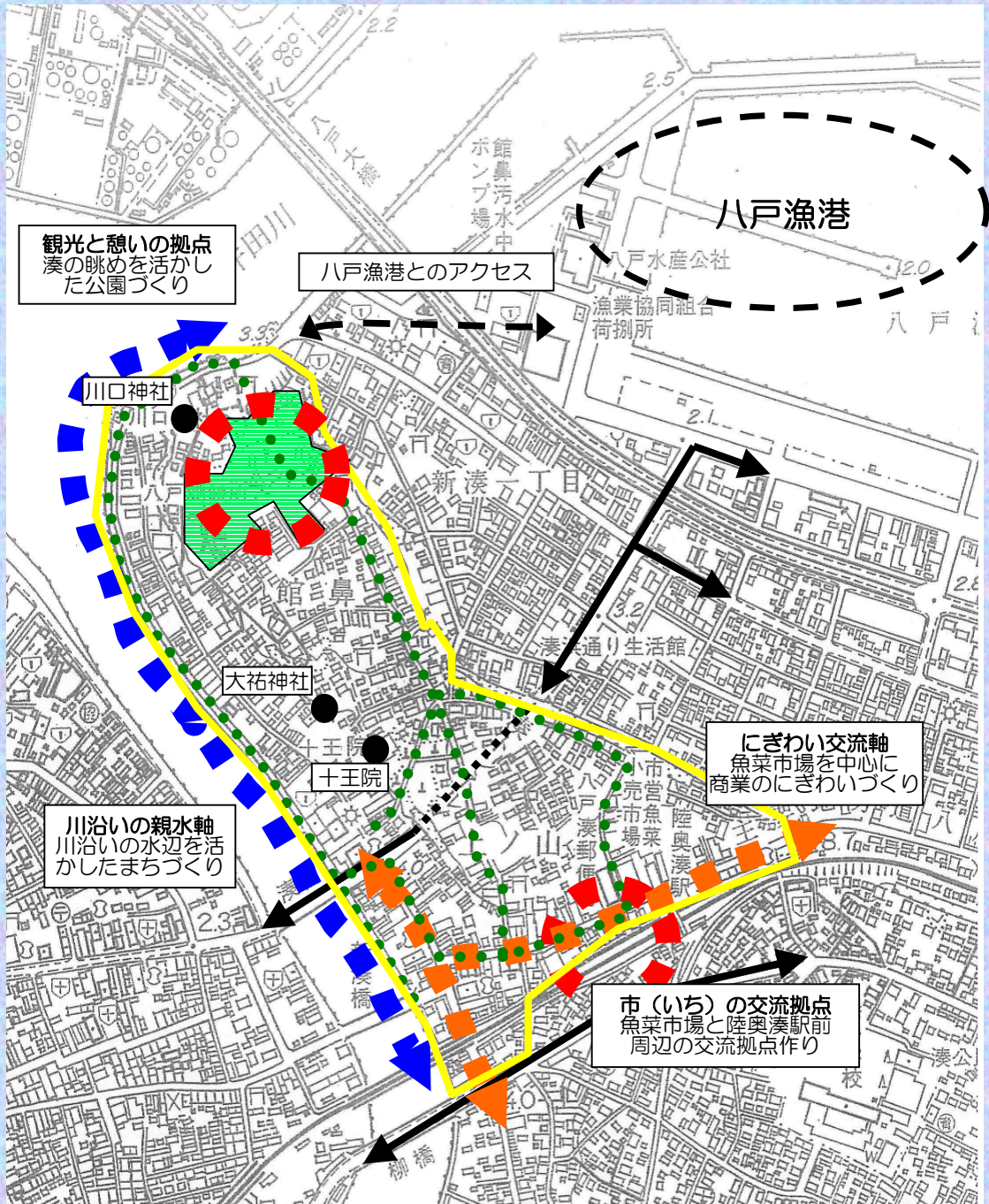
眺望が重要な資源となっている館鼻公園については、観光客や地元の住民がより利用しやすい公園づくりに努めます。また新井田川沿いでは、船着場としての雰囲気を活かした魅力づくりを図ります。さらに住宅地では調和の取れた住宅地景観の誘導に努めます。

親しみと活力と思いやりあふれるまちづくり

魚菜市場や朝市の駐車場が問題となっていることから、駐車場スペースの確保や、駐車場への誘導を円滑にする取り組みを図ります。また、陸奥湊駅通りを中心に歩道整備が不十分であったり、停車車両によって歩行空間が妨げられていることから、歩行空間の確保に努めるとともに、地域内に多い狹隘道路の解消も検討し、地域の生活者ばかりでなく、観光客にとっても安全で、安心、快適なまちづくりに努めます。

また、水産関連を中心とする事業者の方々が将来にわたって安心して事業が続けられるような、元気のある、活気のあるまちづくりを図ります。

将来地域構造



『イサバ（五十集）』とは...？

①漁場。転じて魚市場。②乾魚・塩魚などを売る店。③魚を行商する者。④江戸時代、水産物や薪炭などを主に運送する小廻船の一種。いさば船。磯辺舟。⑤南九州などで使用する一種の大船。
～広辞苑



土地利用構想

にぎわいのある水産関連の商業集積づくり

- ・市場内空スペースの活用（民間市場を含む）
- ・飲食機能の強化

安心して住み続けられる住宅地づくり

- ・住宅地等民有地緑化の促進
- ・回遊ルート沿道の景観ルールづくり

新井田川沿いを活かした水辺の魅力づくり

- ・新井田川沿いの美化、清掃活動の促進
- ・新井田川沿いの建築物の建替えおよび景観の誘導
- ・飲食や物販等にぎわいを生みだす機能の配置
- ・新井田川沿いにおける親水空間の整備
- ・湊橋の歩道拡幅整備
- ・十分一役所跡の復元整備

斜面緑地など緑のうるおいづくり

- ・斜面林の保全
- ・景観を意識した緑の保全、創出

斜面緑地など緑のうるおいづくり

- ・斜面林の保全
- ・景観を意識した緑の保全、創出



基盤整備構想

利用しやすい駐車場づくり

- ・ 魚菜市場専用駐車場の整備、確保
- ・ 大型バス用一時駐車場の整備、確保
- ・ 駐車場案内表示の充実
- ・ 駐車場マップの充実

移動しやすい道路づくり

- ・ 都市計画道路（本町通り）の整備推進
- ・ 陸奥湊駅通りにおける歩行スペースの確保と自動車交通の制限
- ・ 新井田川沿いの道路における歩行スペースの確保と自動車交通の制限
- ・ カラー舗装等による回遊ルートの整備
- ・ 陸奥湊駅通りにおける無電柱化

館鼻公園の眺めを活かした観光拠点づくり

- ・ 公園駐車場の整備、充実
- ・ 案内看板、案内表示の整備、充実
- ・ 眺望確保のための眺望点周辺における適切な管理
- ・ 公園の清掃、美化の充実
- ・ 地域の歴史資源等を含めた公園回遊ルートの確立
- ・ 朝市開催時に魚菜市場、館鼻公園、旧ウォッサン等を結ぶ送迎サービスの運行
- ・ 観光スポットとしての情報発信、PRの強化
- ・ 湊地区を含む市内観光コースの検討（観光循環バス等の運行）
- ・ 湊地区に関わる歴史博物館、資料館等の整備

その他公共公益施設等の整備構想

地域の顔である魚菜市場の再生

- ・ 周辺の敷地と一体的な魚菜市場の建替え

主な導入機能：生鮮を中心とした小売業、飲食店、
駐車場、観光案内所、休憩施設、
案内板など

対 象：地元消費者と観光客

イ メ ー ジ：昭和40年代頃の朝市とイサバのイメージ

そ の 他：衛生面に配慮

陸奥湊駅の利便性の向上

- ・ 陸奥湊駅駅舎の建替えに関する要望
- ・ 魚菜市場と一体的な駅前広場の再整備の要望
- ・ 陸奥湊駅構内のセメント線引込線跡地の有効活用
- ・ 案内板、観光案内所等による観光情報の基盤整備
- ・ 駅前広場周辺の清掃、美化の促進
- ・ 八戸線の運行本数増加の要望
- ・ 八戸線車内における観光客向け物販サービス等の検討

商業サービスの向上と事業者への支援

- ・ 接客サービス改善のための勉強会や講習会等の実施
- ・ 後継者育成等事業者向け支援策の検討
- ・ 魚菜市場、朝市等のPR、情報発信の強化
- ・ 観光向け小売業の充実（休業日や営業時間の見直し等）

地域を支える人づくり

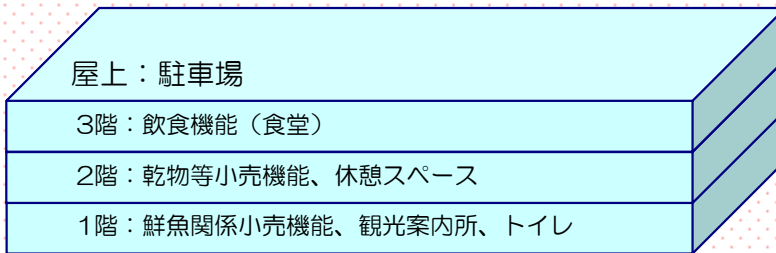
- ・ 水産関連事業者を中心とする(仮)連絡協議会等の設置
- ・ 子どもなど若い世代によるまちづくりへの参画の促進
- ・ 地域関係団体、周辺地域との連携強化

実現方策の検討

■魚菜市場を中心とするにぎわい交流空間整備プロジェクト■

- ・市営魚菜市場は湊地区を代表する施設であり、観光地としてのPRの充実や、飲食機能の強化に取り組みながら、長期的には老朽化の進んだ建物の更新を検討し、地域の顔として魅力ある交流空間の整備を図ります。
- ・魚菜市場周辺の民間市場や商店街においては、魚菜市場と一体的な商業のにぎわいを生み出す取り組みを図ることで、従来の卸売機能等の強化を目指すとともに、観光客を意識した小売機能や飲食機能の充実を図ります。
- ・陸奥湊駅では、地域の観光情報を発信する環境整備を図るなど、地域の玄関口としての機能を高めるとともに、長期的には老朽化した駅舎や駅前広場について、施設の更新等の要望を検討します。

<魚菜市場の建替えによる建物構成のイメージ>



（飲食機能のイメージ）



<駐車場の「整備」と「確保」の考え方について>

「整備」

行政が中心

駐車場の「整備」は、今後魚菜市場の建替えや、公共公益施設の整備等に伴い、行政が中心となって新規に整備を図ります。

「確保」

事業者など地元が中心

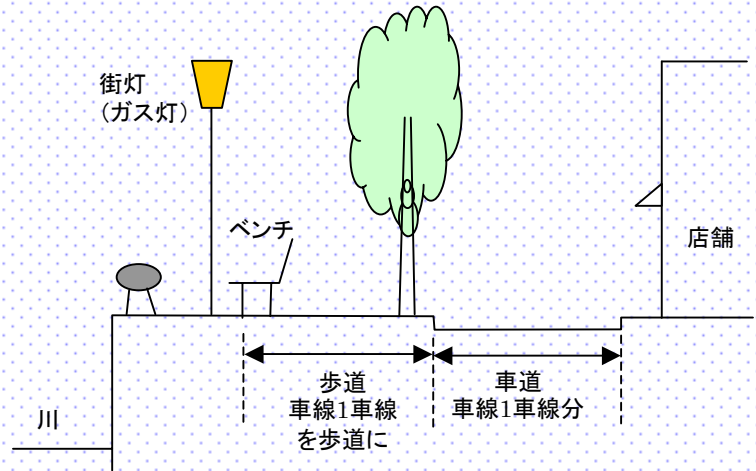
駐車場の「確保」は、対象地域内や周辺において、空き地等を活用し、事業者など地元の働きかけ等によって、駐車スペースの確保を図ります。

実現方策の検討

■新井田川沿いの水辺を活かした親水空間整備プロジェクト■

- ・新井田川沿いを地域の新たな魅力を生みだす空間として、気軽に水辺に触れ、憩えるよう、親水空間としての整備を図ります。
- ・魚菜市场周辺と館鼻公園を結ぶ回遊軸として、歩行者が回遊しやすいような歩道スペースの確保や、沿道における飲食、物販機能の配置、また沿道の景観誘導を図ります。

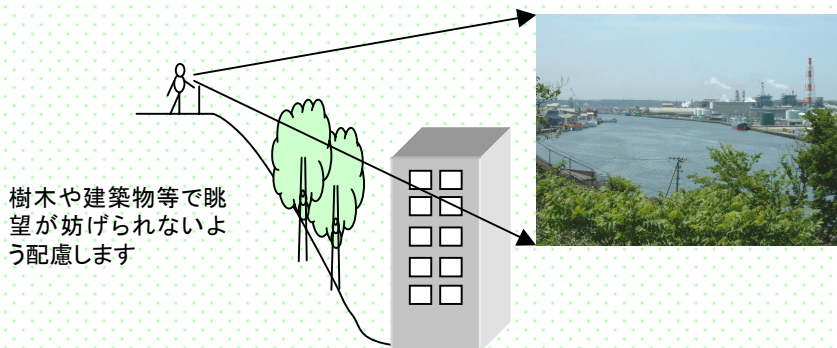
＜新井田川沿い親水空間、歩道整備のイメージ＞



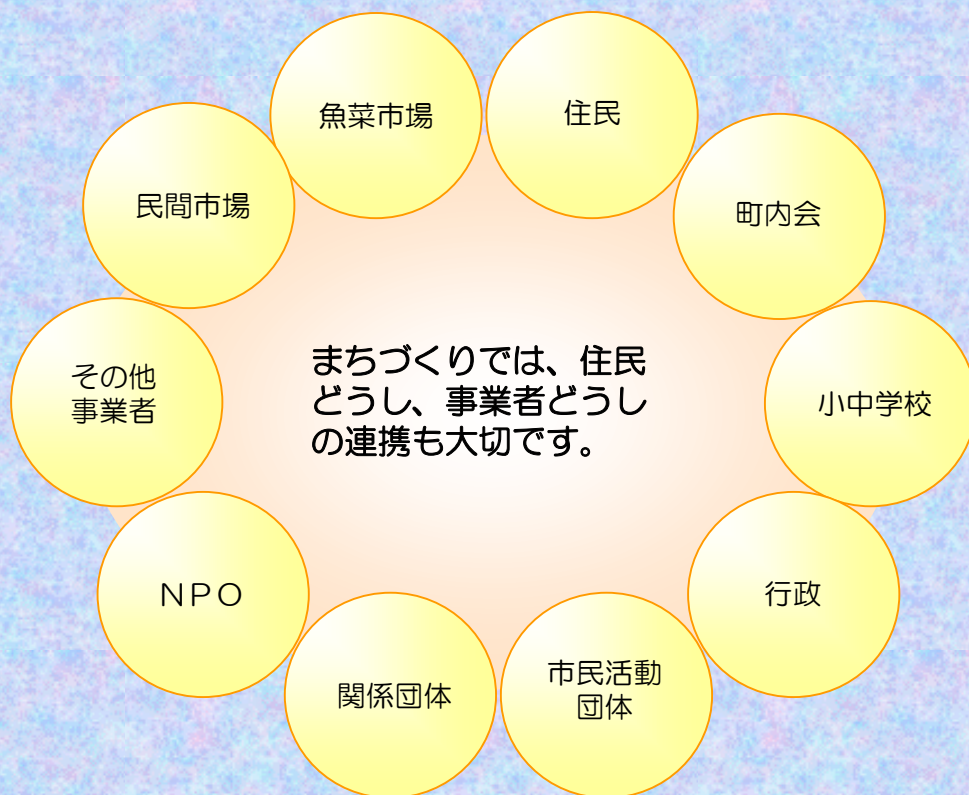
■館鼻公園の眺望を活かした観光と憩いの空間整備プロジェクト■

- ・館鼻公園は八戸港が一望できるビューポイントとして地域に親しまれており、今後、地域活動による公園の清掃、美化等を促進しながら、地域によって一層支えられ、親しまれる公園づくりを目指します。
- ・眺望に恵まれた館鼻公園は、観光資源にもなり得る貴重な場所であり、観光客にも気軽に親しまれるよう、駐車場の整備、さらなる情報発信の充実など環境整備を図ります。
- ・館鼻公園と魚菜市场、新井田川沿いなど対象地域内を結ぶ回遊コースの整備や、回遊コース沿道の緑化など、地域全体で魅力づくりを図ります。

＜館鼻公園からの眺望確保のイメージ＞



住民や事業者、行政などの協働 により湊地区のまちづくりを進めましょう！



住民のみなさんへ

みなさんの生活と関わり深い地域の活性化のために、湊地区のまちづくりに積極的な参画をお願いします。

事業者のみなさんへ

湊地区の活性化へ向けて、各事業所の取り組みとともに、事業者どうしの一体的な取り組みが求められます。

【お問い合わせ先】

八戸市 都市開発部 都市政策課 〒031-8686 八戸市内丸1-1-1
ホームページ : <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/> メールアドレス : toshisei@city.hachinohe.aomori.jp
電話 : (0178) 43-2111 内線336または364 FAX : (0178) 41-2302